

令和元年 スマート林業報告会 実施要領

1 趣 旨

「スマート林業タスクフォースNAGANO」（以下「協議会」という。）は、信州大学、長野県、市町村、林業事業体、事業推進のための企業など 47 者で構成されており、信州大学を核にした全国トップレベルの知見（レーザセンシングによる精密林業コンソーシアム）と開発技術を活かし、先進技術の導入支援による、経営の効率化と生産性の向上を図るとともに、需給マッチングによる木材流通の円滑化を図るシステムの構築を長野県内で進めるため、平成 30 年 2 月 23 日に設立し、平成 30 年度から事業を開始している。

今年度も引き続き協議会事業を計画的・効率的に実施し、スマート林業の普及、活用を推進し、併せて会員の参画拡大を図るため、次のとおり「スマート林業報告会」を開催する。

2 開催日時

令和元年 5 月 10 日（金） 午後 1 時から午後 3 時まで

3 開催場所

信州大学農学部（伊那キャンパス）講義棟 26 番講義室

長野県上伊那郡南箕輪村 8304

アクセス：<http://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/agriculture/access/>

キャンパスマップ：

<http://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/agriculture/overview/campuslife/#campusmap>

4 参集範囲・定員

- ・ 県内の森林組合等の林業事業体、自治体（林業関係）、既協議会構成員、報道関係者
- ・ 約 100 名（既協議会構成員、県関係者、今後の協議会参加希望者等、国関係者等）

5 内 容

- (1) 開会（13 時）（※会場では、午前中に通常総会を開催します）
- (2) 会長挨拶
- (3) 平成 30 年度 協議会事業報告について
 - ・ スマート林業の取組について（国・県）
 - ・ 航空レーザやドローンによる森林の詳細解析等について（協議会会員等）
- (4) 令和元年度 協議会事業計画について
 - ・ 詳細な森林データを利用した GIS による、効率的な計画策定等について
 - ・ スマートフォンアプリを利用した木材生産量の把握技術と情報共有について

- (5) 県直接事業のご紹介
 - ・ 広葉樹のレーザードローン等の把握について
 - ・ ICT人材育成について
- (6) 質疑応答
- (7) 閉会 (15時終了予定)

6 主催・共催

主催 スマート林業タスクフォース NAGANO

共催 国立大学法人信州大学、長野県

7 参加申込

- (1) 申込期限 令和元年5月8日(水)
- (2) 申込方法 下記メールアドレスへ、件名「スマート林業報告会等参加申込」と記載し、会社名(又は、所属する団体名等)、参加者名、参加人数、電話番号を記載し、メールで申込み。

◎メールアドレス：ringyo@pref.nagano.lg.jp